

目標達成計画

作成日: 平成 28年 7月 31日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	来春より2ユニットになる。会社全体の理念を基盤にしつつ、ホーム独自の理念を作りあげ、職員だけでなく、外部にも浸透させるようにする。	2ユニットに向けて、新しい理念を作成する。	当社の理念の意向を踏まえ、職員にアンケートをとり、支援に向けての方向性を統一した理念を作成する。	12ヶ月
2	3	地域住民との交流の機会が少ない、地域ネットワークを構築し継続的な地域交流が必要である。	地域の方との交流の場に参加する機会を設ける。また、グループホームへ来ていただく機会を作る。	地域の活動に利用者様と共に参加する。また、地域の方に発信して、グループホームに来ていただく催し物などを企画して開催する。	12ヶ月
3	4	運営推進会議が情報交換の場だけでなく、出された意見の対処や、その得られた成果についての発信が足りない。様々なご家族や利用者様の参加や意見の反映ができていない。	会議録の開示を皆様に知らせていくこと、より多くのご家族や利用者様の参加や意見の反映をさせ、よりよいサービス向上をめざす。	運営推進会議録の開示は行っているが、その方法を見直し、どのようなことが話し合われているか知っていただくよう工夫する。	6ヶ月
4	35	火災発生時だけでなく、他の災害時の避難方法も考える。	現マニュアルの見直しと、火災発生時以外の災害時のマニュアル作成する。	会社の統一した災害マニュアルの作成と、独自に必要なと思われる災害マニュアルを作成する。	6ヶ月
5	26	介護計画をご家族・利用者様によく知ってもらえているか難しいところであり、本人が実感するサービスの在り方について職員全体の気づき、意見が反映されているか。	職員全体の気づきや意見の反映の方法を考える。	職員会議だけでなく、ミーティングの時間を設け、職員全体の気づきや意見の反映させ、介護計画に取り入れる。	6ヶ月